

# 7月の園だより

令和5年7月1日

目黒区立八雲保育園 園長

## ～楽しく想像力をはたらかせて遊ぶ～

梅雨明けが待ち遠しいこの季節ですが、子どもたちは園庭や室内でさまざまな感触遊びを楽しんでいます。

先日、納涼会がおこなわれました。ここ数年間は感染症予防の影響から、ほとんどの地域で夏まつりなどの行事が自粛されてきました。そのような中でも夏ならではの経験をしてほしいという職員の思いもあり今年も開催となりました。当日は賑やかなお囃子の曲に引き寄せられるように、まずは3歳児クラスが3階のホール会場へ行くと「すごい」「どれから遊ぼうか」と歓声が上がりました。「いらっしやいませ、的当てです」「おいしいやきそばはいかがですか」「ヨーヨー釣りはおみやげがありますよ」などの呼びかけにうれしそうに並び始めました。一人の児がやきそば（まるで本物のように）をそっと持ち、ゆっくりと歩いてテーブルに座ります。大事そうにふたを開けると「うわぁ」と声がこぼれたので「おいしそうね」と話しかけると「うん」と満面の笑顔で応えてくれました。まるでやきそばから湯気が立ち上がっているかのようにフォークを上下させ口元へ運び「おいしい」とつぶやいていました。「やきそばを食べたことあるの」と聞くと「うん、あるよ。ママが作ってくれるもん」と教えてくれました。子どもたちの遊びは、実際に経験したことをもとに、想像力が大きく広がっていきます。ご家庭での経験が子どもたちの表現力に繋がるような環境づくりをしていきたいと思ひます。

保育参観、個人面談がスタートしています。「保育園では、こんなふうに過ごしているのですね」という感想や「保育園を信頼しています」という言葉を多くいただいています。これからも、子どもたちを中心に保護者の皆様に安心して繋がっていただける保育園運営に努めていきたいと思ひます。



### 7月の行事予定

プール開き（3・4・5歳児）

七夕

身体計測 避難訓練

### 8月の行事予定

身体計測 避難訓練

プールじまい（3・4・5歳児）

## どろんこ遊び



### 幼児クラス

数人が砂場で「水いっぱい流して、大きい川作ろうよ」と話しながら溝を掘り始めました。その姿を見ていた児が興味を持ち「一緒に川作っていい？」と次々と仲間が増えていきます。しばらくすると「こっちから掘るからそこと、つなげたらどう？」「いいね」と話し、たくさんの溝が出来ました。一人の児が「そろそろ水流そうよ」と言うと、みんなでバケツやタライで水を運んで流し始めます。思うように水が流れないところがあると、少し考えてから「ここもっと掘ろう」と深く掘り、水が流れるようになっていました。友達と一緒に楽しみながら「なんでだろう」「どうしたらできるかな」など考えたり試したりして、遊びが広がっていく面白さを、たくさん経験できるようにしていきたいと思ひます。





# 感触遊び

## めだか組（0歳児クラス）

砂の感触にも慣れてきて、砂に触ったり、握ってサラサラと落としたり、手のひら全体で感触を味わっています。保育士が作った砂だんごを子どもの目の前に差し出すと、ぐしゃっと手のひらで握って崩しています。手に砂がつくと“これは何だろう”というような表情でじっと見つめたり、払って落としたりしてはまた触ろうと手を伸ばしています。保育士の手のひらから砂がなくなると“なくなっちゃった”“もっと触りたいよ”というような表情で保育士を見るので「はいどうぞ」ともう一度砂だんごを作って渡すと、また手を伸ばし崩れるのを楽しんでいました。子どもたちが興味を持てるように保育士と一緒に遊びを楽しみ、感触の不思議さや楽しさ、心地よさを満足するまで感じられるように関わっていきたいと思います。



## あひる組（1歳児クラス）

保育士が新聞紙を広げると“何をするのかな”と子どもたちが集まってきました。「びりびり」と破ると「ちょうだい」「やる～」と言って保育士の真似をして破り、さける音がする度に「わあー」と喜んだり驚きの声をあげていました。床に新聞紙が集まりだすと、一人の子どもが腹這いでワニになり「ワニだぞ」と言いながら泳ぎだしました。その姿を見て次々にかわいいたくさんワニが泳ぎ始めました。保育士が「雨が降ってきたよ」と新聞紙を上から舞わせると一層嬉しそうに泳いでいました。様々な素材に触れ、目・耳・手など五感を使って音や動き、感触を味わい、保育士も一緒に遊びながら子どもの気持ちに共感し感触遊びを楽しんでいきます。



## らっこ組（2歳児クラス）

小麦粉粘土を作ろうと小麦粉と水を入れて混ぜ始めると「なにしてるの？」と興味津々で子どもたちがやってきました。「粘土作ってるんだよ」と言うと「へー」と少し驚き、まだネバネバしている粘土に指先をチョンとつけ不思議そうにしています。粘土が出来上がると手でぎゅっと握ったり、指先でつついたりして感触を試しています。子どもたちと一緒にペタペタ叩きながら保育士が「パンみたいだね」と言うと「パンパンパン屋さんでおかいものー」と歌い、さらに一生懸命こねたり伸ばしたりしていました。これからも様々な素材を使い、面白さや不思議さに共感していきたいと思います。

